

2022/09/15  
改. 2023/03/17

  
www.tirolhaus.com/pc

<<< 八ヶ岳ホルツハウス **Notes** >>>

## #02-2 3Dデータ活用

[ ログハウス3D模型製作 memo ]

制作：矢野設計室  
[www.yanoss.jp](http://www.yanoss.jp)  
Tel.0561-21-2135



[ INDEX ]

1. 印刷の準備
2. 組立フロー
3. 完成模型

●最新情報ダウンロードサイト

<http://tirolhaus.com/seminar/>

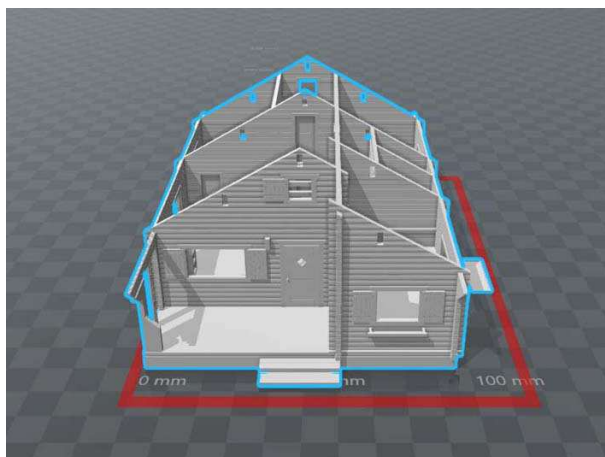
# #1. 模型製作データ変換

## 1) 3D 印刷: stl ファイル

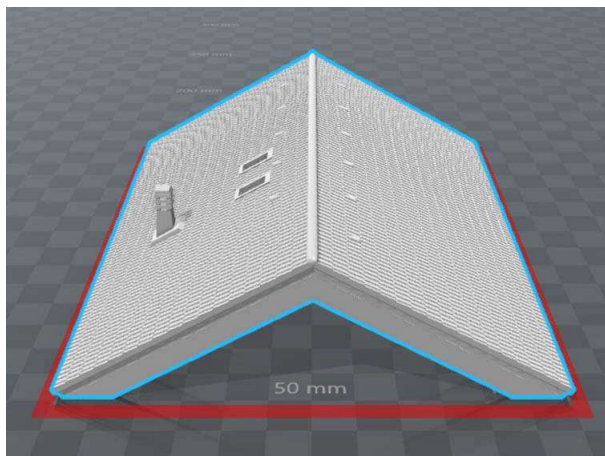
※[ ]内は、積層ピッチ,印刷時間,フィラメント量

- Rb80100 Sc=1/87

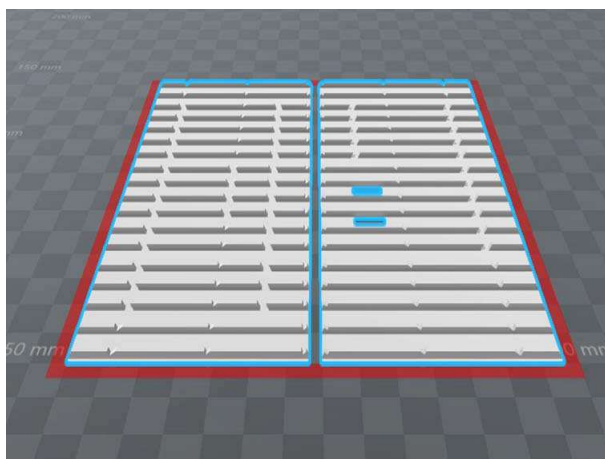
[@0.2mm,13 時間 32 分,100g]



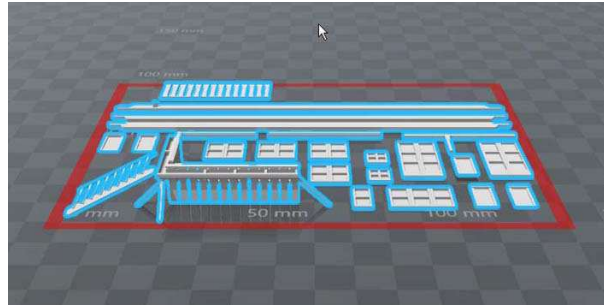
[@0.2mm,10 時間 56 分,74g]



[@0.2mm,1 時間 36 分,11g]



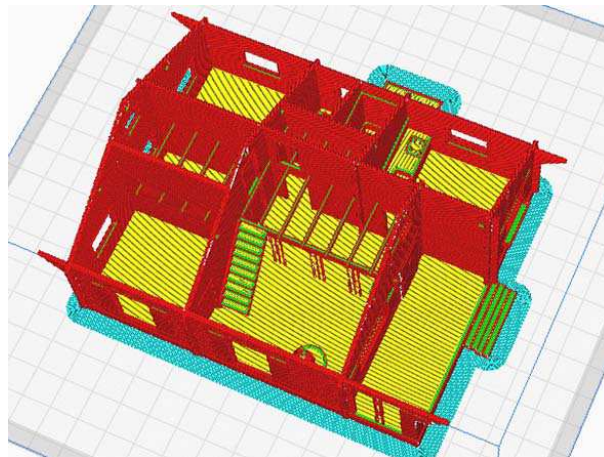
[@0.1mm,2時間32分,7g]



## 2)gcord ファイル変換

stl ファイルをスライサーソフト(Ultimaker Cura)を使用し gcord ファイルに変換

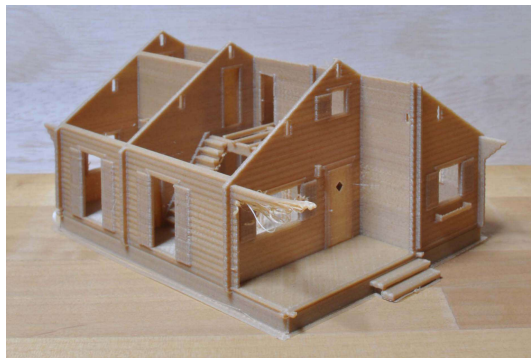
- Ultimaker Cura の設定
  - レイヤ高さ :窓・手摺・梁・家具・備品=0.1mm,本体・屋根・屋根裏垂木=0.2mm
  - 初期レイヤ高さ :0.2mm
  - インフィル :キュービックサブディビジョン
  - 印刷温度 :210° (木材繊維フィラメント),240° (透明フィラメント)
  - ビルドプレート温度 : 50° (木材繊維フィラメント), 65° (透明フィラメント)
  - サポート : off
  - ビルドプレート密着性 :スカート ※造形材が浮く場合はブリム(幅=6mm)に変更
- gcord ファイル図



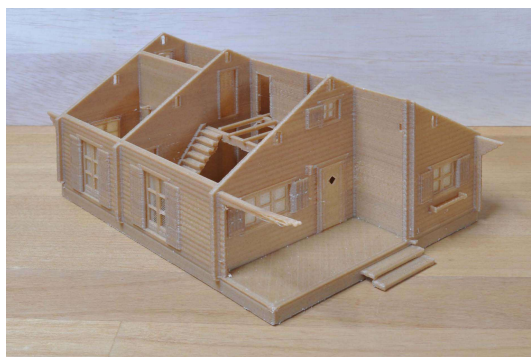
※水色部分はビルドプレート設置面接着タイプ:ブリム部分を表示

## #2.組立フロー

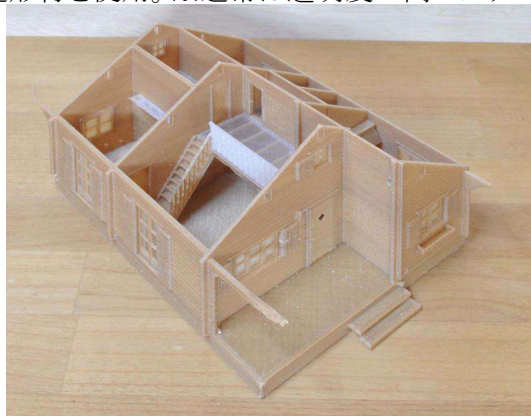
1. 本体(P1\_1F##)造形後は取り付けしたサポート材や、底面のブリム材を除去  
※ブリム材はデザインカッターでカット後Pカッターの背で角を削る



2. 開口部を内側から接着剤で取付



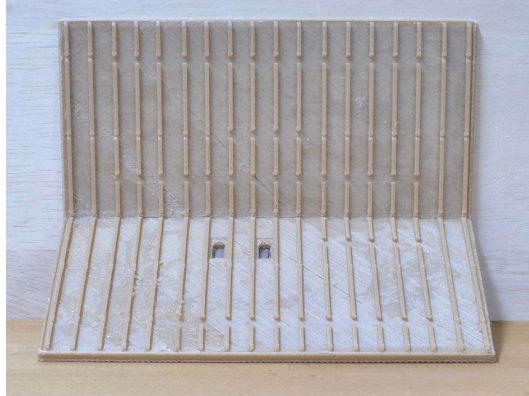
3. 2階床材や手摺などを取付  
写真は透明フィラメント造形材を使用。※通常は透明度の高いプラバン2枚重ね



4. 梁や柱、テラスの手摺など取



5. 屋根材に屋根裏の化粧柱を取付



6. トップライトを取付けて完成



### #3.完成模型

- 【Rb80100R】 Sc=1/87



★stl ファイルダウンロード → [http://tirolhaus.com/pc/pcdat/dat2/Rb80100R\\_Sc87.zip](http://tirolhaus.com/pc/pcdat/dat2/Rb80100R_Sc87.zip)

- 【Rb7070R】



★stl ファイルダウンロード → [http://tirolhaus.com/pc/pcdat/dat2/Rb7070R\\_Sc87.zip](http://tirolhaus.com/pc/pcdat/dat2/Rb7070R_Sc87.zip)

- 【Rb5050R】



★stl ファイルダウンロード → [http://tirolhaus.com/pc/pcdat/dat2/Rb5050R\\_Sc87.zip](http://tirolhaus.com/pc/pcdat/dat2/Rb5050R_Sc87.zip)